

ふれあい

医療法人ガラシア会
介護老人保健施設
ニューライフガラシア
広報委員会

2023年11月発行
TEL 072-729-2346
FAX 072-729-7951

行事便り

秋の作品展！



今年も秋の作品展の季節がやってきました。数多くの作品が出展されました。素敵な作品ですねっ
と出展された利用者様に話しかけると『もう何もできなくなったと悲しい気持ちでした。でも、デイケアに来て他の方が色々されているのを見て、私もやってみようと思ったら出来てね。私にも出来ることあるんだってうれしくなったんです』とおっしゃってくださいました。



秋の演奏会



9月16日に敬老の日コンサートを行いました！クラシックだけでなく、童謡などの懐かしい曲。さらに笑唄の大合唱♪歌って踊っての時間でした。YouTubeのニューライフガラシアチャンネルにて公開中！
楽笑弦楽四重奏団の皆様ありがとうございました。



リハビリ通信 認知症リハビリ ③ ～回想法とは～

効果

- ・自分がどのように生きてきて、どのような存在であるのか思い出せる。
- ・過去の足跡をたどり、今にたどり着き、明日を想う。
- ・自分への自信と誇りを取り戻し、不安を和らげる。
- ・同時代を生き、体験を共有できる仲間との交流。

【認知症のリハビリ】回想法

過去を思い出すことで、
気持ちの安定や脳の活性化につながる

昔・今・未来が
つながる

自信と希望を
取り戻せる

自己を
再確認できる

コミュニケーションが
深まる

<https://kaigo.homes.co.jp/manual/dementia/care/Reminiscence/>より抜粋し、再構成(2023/10/10閲覧)

実践方法

図(※1)のような昔の写真やアルバムなどがあれば活用してみましよう。プライバシーを守る、タブーに触れない、意見や事実と異なる時も指摘しないなどに注意してください。



※1

昔使っていた懐かしい物...

個人回想法

個人回想法は、1対1で対話をしながら進めていく方法です。日常会話や普段見ているテレビなどからきっかけを作り回想を進めます。きっかけが掴めない場合は昔の写真や好きな音楽から話をすると思い出話が進むでしょう。気軽に取り組めるメリットがあります。

グループ回想法

グループ回想法は、複数人で行います。事前に参加者の生活歴を確認して楽しめる話題を決めておきます。意見が食い違う事もあるでしょうが、それを否定せずスタッフが会話を促します。グループで行うことにより、会話が活発になる、連帯感が生まれるなどの効果もあります。

次回④が最終回になります。自宅で活用できる認知症リハビリを紹介します。

キックベース野球盤



10月7日、7階ホールにてキックベース野球盤ガラシアカップが開幕。
打撃コーチの的確な指導の成果もあり、乱打戦に。
最終回満塁からサヨナラタイムリーヒットで、
13対12で試合終了。
送迎の時間ぎりぎりまで、楽しく過ごしました。

YouTube

レクリエーションの様子や活動を
動画にて配信しています！☺

Instagram

季節に合わせたお知らせや日々の
生活の様子を載せています！☺



ふれあい

医療法人ガラシア会
介護老人保健施設
ニューライフガラシア
広報委員会

2023年11月発行
TEL 072-729-2346
FAX 072-729-7951

行事便り

大運動会！



10月4日、7階ホールにて今年で24回目となる運動会を開催しました。両チーム代表の利用者様の力強い選手宣誓で、競争心に火がついたのか、紅白のハチマキをする利用者様の顔は真剣そのもので、大玉送り、玉入れと白熱した競技が繰り広げられました。

恒例である仮装合戦では、阪神タイガースと広島東洋カープの選手に扮したスタッフと利用者様が登場。会場は笑いと感動に包まれました。また来年も元気な姿でこの時を迎えられますように。

療養部5階スタッフ 上田 淳司



秋の作品展！



今年も秋の作品展の季節がやってきました。とても華々しい作品が数多く出展されました。

秋の演奏会！



9月16日に敬老の日コンサートを行いました！クラシックだけでなく、最後は笑唄の大合唱♪YouTubeにて公開中！楽笑弦楽四重奏団の皆様ありがとうございました。



リハビリ通信 認知症リハビリ ③ ～回想法とは～

効果

- ・自分がどのように生きてきて、どのような存在であるのか思い出せる。
- ・過去の足跡をたどり、今にたどり着き、明日を想う。
- ・自分への自信と誇りを取り戻し、不安を和らげる。
- ・同時代を生き、体験を共有できる仲間との交流。

【認知症のリハビリ】回想法

過去を思い出すことで、
気持ちの安定や脳の活性化につながる

昔・今・未来が
つながる

自信と希望を
取り戻せる

自己を
再確認できる

コミュニケーションが
深まる

<https://kaigo.homes.co.jp/manual/dementia/care/Reminiscence/>より抜粋し、再構成(2023/10/10閲覧)

高齢者が昔の話を何度も繰り返すのはよくあります。『また同じ話をして』と思ってしまいますが、アメリカの精神科医、ロバート・パトラー氏は意味のあるものと考え、回想法を提唱しました。回想法は、認知症の進行を予防するなど、様々な効果が期待されています。昔の写真や音楽、風景などをきっかけに当時を思い出し、思い出を語り合うことで脳の働きを活性化させる効果があるとされており、それによって認知症の進行を予防できるといわれています。

実践方法

図(※1)のような昔の写真やアルバムなどがあれば活用してみましよう。プライバシーを守る、タブーに触れない、意見や事実と異なる時も指摘しないなどに注意してください。



※1

昔使っていた懐かしい物...

個人回想法

個人回想法は、1対1で対話をしながら進めていく方法です。日常会話や普段見ているテレビなどからきっかけを作り回想を進めます。きっかけが掴めない場合は昔の写真や好きな音楽から話をすると思い出話が進むでしょう。気軽に取り組めるメリットがあります。

グループ回想法

グループ回想法は、複数人で行います。事前に参加者の生活歴を確認して楽しめる話題を決めておきます。意見が食い違う事もあるでしょうが、それを否定せずスタッフが会話を促します。グループで行うことにより、会話が活発になる、連帯感が生まれるなどの効果もあります。

次回④が最終回になります。自宅で活用できる認知症リハビリを紹介します。

新人紹介

療養部5階



かわかみ ゆういち

9月より他施設から転職してきました。仕事中は利用者様と笑顔に過ごせるように心がけています。今後ともよろしくお願いいたします。
好きな言葉：一期一会 好きな食べ物：カレー

療養部6階



フィン・ティ・トゥ・チン

何もわからない私に色々のご親切にご指導くださり、ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
好きな言葉：自分の生きる人生を愛せ、自分の愛する人生を生きろ。好きな食べ物：生春巻き

YouTube

レクリエーションの様子や活動を動画にて配信しています！☺

Instagram

季節に合わせたお知らせや日々の生活の様子を載せています！☺